

予算第 29 号議案 令和 2 年度神戸市一般会計補正予算（こども家庭局関係分）

I 一般会計

(1) 歳出補正予算一覧

(単位：千円)

歳 出		
款	項	金 額
4 民 生 費		325,000
	3 こども家庭費	325,000
歳 出 合 計		325,000

(2) 歳出補正予算の説明

第4款 民生費

(単位：千円)

款	補正前額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				国県支出金	市債	その他	一般財源
4 民生費	128,062,165	325,000	128,387,165	—	—	—	325,000

第3項 こども家庭費

(単位：千円)

款	項目	補正前額	補正額	計	補正額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
4	民生費							
	3 こども家庭費	106,019,597	325,000	106,344,597	—	—	—	325,000
	10 児童扶養手当費	7,692,223	325,000	8,017,223	—	—	—	325,000

第10目 児童扶養手当費

本目は、低所得のひとり親世帯等への追加的な給付に伴う補正である。

(3) 債務負担行為補正

(単位：千円)

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限度額	期 間	限度額
鈴蘭台西町保育所整備事業	—	—	令和2～3年度	35,000
令和3年度指定管理 (こべっこあそびひろば・六甲アイランド)	—	—	令和2～7年度	155,000
令和3年度指定管理 (青少年会館)	—	—	令和2～7年度	242,000
令和3年度指定管理 (八幡児童館ほか)	—	—	令和2～7年度	2,884,000

鈴蘭台西町保育所整備事業について

1. 趣旨

「神戸っ子すこやかプラン 2024」では、保育ニーズのピークと見込まれる令和4年度に必要な受け皿の確保に向けて整備を進めるとしている一方、将来的に保育定員が過剰となることが想定される地域については、人口減少社会を見据えた既存保育施設の適正配置などを検討することとしている。

また、「行財政改革 2020」においては、保育需要のピークや地域ごとの保育ニーズの動向等を見極めながら、公立保育所の再編を図るとしており、保育ニーズが減少する地域では公立保育所の統廃合により利用定員の縮小を図っていくことを基本的な考え方としている。

そのような中、北区（本区）は、保育ニーズが減少に転じており、減少傾向の継続が見込まれることから、老朽化している鈴蘭台西町保育所を建替え、供用開始予定である令和5年度より君影保育所での新たな児童の受入を段階的に停止し、閉所に取り組むことで鈴蘭台地域の保育ニーズの需給調整を図っていく。

2. 鈴蘭台西町保育所整備事業（概要）

所在地	北区鈴蘭台西町3丁目（市営鈴蘭台西住宅廃止後の土地） ※現鈴蘭台西町保育所の隣地
定員（予定）	90名
供用開始（予定）	令和5年4月

（参考）統合する保育所の概要

	鈴蘭台西町保育所	君影保育所
所在地	北区鈴蘭台西町3丁目	北区君影町5丁目
定員	54名（4/1時点52名入所）	69名（4/1時点59名入所）
建築年月日	昭和50年8月13日 （築45年）	昭和50年6月22日 （築45年）

《北区（本区）の保育ニーズ》

	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
就学前 児童数	5,289人	4,969人	4,739人	4,525人 （推計）	4,333人 （推計）	4,139人 （推計）
量の見込み （計画）	1,765人	1,741人	1,883人	1,830人	1,792人	1,728人
申込実績	1,809人	1,852人	1,825人	—	—	